

バラエティ豊かな保存容器、みんなどうしてる？

～使い捨て感覚で安いもの？ しっかりこだわって長く使う？～

国内1,500社超が利用する日用品流通の情報基盤を運営する株式会社プラネット（所在地：東京都港区、代表取締役社長：坂田政一）は消費財や暮らしにまつわるトピックスをお届けする『Fromプラネット』の第218号として、調理用保存グッズに関する意識調査の結果をご紹介します。未掲載のデータ提供や当社担当者が解説を差し上げることもできますので、お気軽にお問い合わせください。

※回答率(%)は小数点第2位以下を四捨五入し同第1位までを表示しています。そのため、内訳の合計と表示値が異なる場合があります。

■ 使っている保存容器、「プラスチック製」が圧倒的

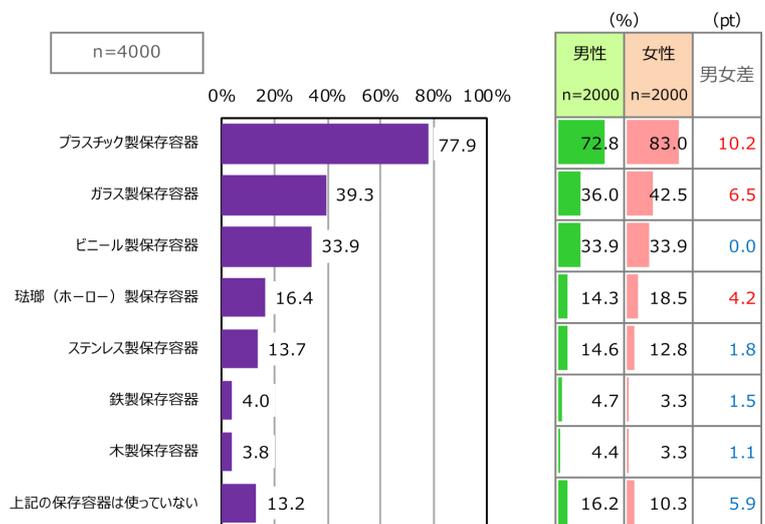
今回は、食材や作り置きの保管で活躍する調理用保存グッズについて意識調査を行いました。

まず、自宅で使っている調理用保存容器の種類を聞いたところ(図表1)、「プラスチック製保存容器」が77.9%でトップでした。

そのあとは「ガラス製保存容器」(39.3%)、「ビニール製保存容器」(33.9%)、「ホーロー製保存容器」(16.4%)、「ステンレス製保存容器」(13.7%)と続きます。

男女でほとんど差がない項目が多いですが、プラスチック製では10.2ポイント、ガラス製では6.5ポイント、ホーロー製では4.2ポイントと、差の出ているものもあります。

図表1 「あなたが自宅で使っている調理用保存容器を教えてください。(お答えはいくつでも)」への回答



男女差青字・・・男性の方が数値が高い
男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

■ 保存容器、どこで買う？

次に、保存容器をどこで購入しているかを聞きました(図表2)。

最も割合が高かったのは「100円ショップ」で、58.5%でした。2位が「ホームセンター」(45.1%)、3位が「スーパー」(33.9%)と続きます。

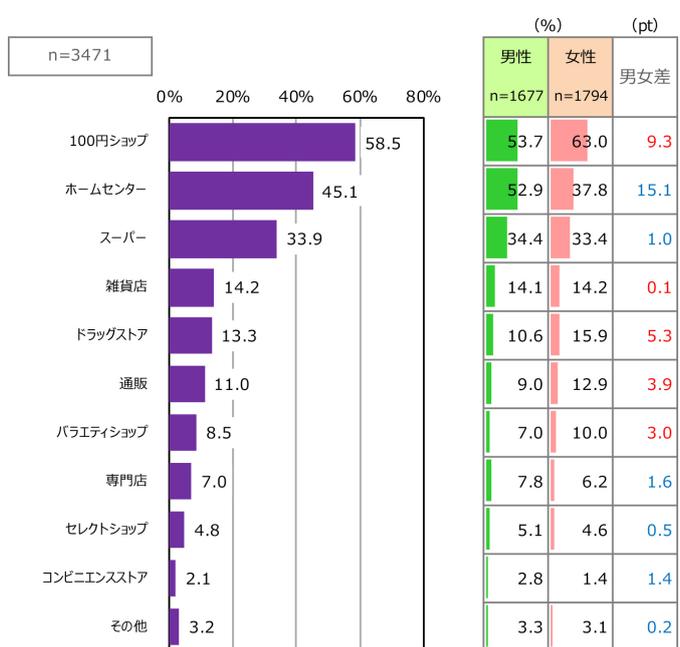
それ以降は「雑貨店」(14.2%)、「ドラッグストア」(13.3%)と急激に割合が下がります。

男女別では「100円ショップ」で購入している女性が9.3ポイント高いのですが、「ホームセンター」では男性のほうが15.1ポイントも高くなっています。

また、全体では8.5%の「バラエティショップ」ですが「男性・20代」は18.2%、「女性・20代」は14.8%、「女性・30代」は15.7%と、若い男女は割合が高くなっていました(図表不掲載)。

また、「コンビニエンスストア」で購入するという「男性・20代」は、12.7%で、性年代別で見たときに唯一10%を超えていました(図表不掲載)。

図表2 「あなたは調理用保存容器をどこで購入しますか。(お答えはいくつでも)」への回答



男女差青字・・・男性の方が数値が高い
男女差赤字・・・女性の方が数値が高い

■ 気になるのは「電子レンジ可・不可」

調理用保存容器を選ぶときに重視する点を聞くと(図表3)、最も割合が高かったのは「電子レンジ可」(57.0%)でした。また、「価格の安さ」が52.3%で、この2項目だけが半数を超えました。

3位以下はあまり差がなく「洗いやすさ」(49.7%)、「容量」(49.6%)が続き、さらに「密閉性」(43.7%)、「収納しやすさ」(42.9%)、「耐久性」(42.3%)と並んでいます。

また、男女別では、「電子レンジ可」、「洗いやすさ」「収納しやすさ」といった、使いやすさに関する項目に加え、「色やかたちなどのデザイン」についても、10ポイント以上の差がつかしました。

■ 「においがついた」経験は？

保存容器をダメにしてしまった状況について聞くと(図表4)、最も割合が高かったのは「においがついて取れなくなった」(30.1%)、次いで「落としたりぶつけて割ったり壊した」(26.7%)でした。

逆に高温や低温、酸やアルカリなど、容器の耐性を超えてダメにした経験を持つ人は少ないようです。保存容器を選ぶときに「電子レンジ可」を重視する人が多かったからか、「レンジ不可のものをレンジで使った」という人も10.3%と決して高くはありません。

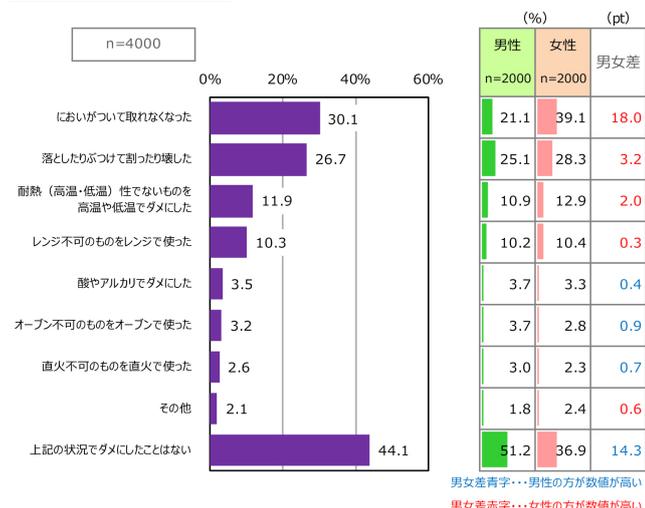
保存容器をどのくらいの頻度で買い替えるかを聞くと(図表5)、5年以上買い替えない人(「上記よりも少ない頻度」)が36.2%と最も高く、その次が「2~3年に1回程度」(25.3%)でした。

あまり買い替えないものなので、ダメにしてしまったとき、値段によってはショックが大きそうです。

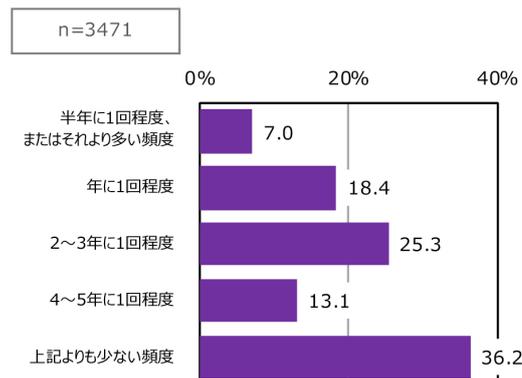
図表3 「あなたが調理用保存容器を選ぶとき、重視する点を教えてください。(お答えはいくつでも)」への回答



図表4 「これまでにあなたが保存容器をダメにしてしまった状況を教えてください。(お答えはいくつでも)」への回答



図表5 「あなたは調理用保存容器をどのくらいの頻度で買い替えますか。最も近いものを教えてください。(お答えはひとつ)への回答



■ 料理好きな人は3割！嫌いな人は？

「自分で料理するのが好きですか」という質問(図表不掲載)に対しては、「とても好き」が9.2%、「どちらかという好き」が25.4%と、肯定的な人は合計で34.7%(四捨五入)でした。

また、「どちらかという嫌い」が19.8%、「とても嫌い」が13.0%で、否定的な人は合計で32.8%、「好きでも嫌いでもない」が32.6%だったので、肯定的・中立・否定的な人の割合はかなりきれいに3分されています。

■ 料理好きは容器にもこだわり

料理好意度別にいくつかの調査結果を見てみましょう。

まず、自宅で使っている調理用保存器具の種類についてです(図表6)。

図表6 「あなたが自宅で使っている調理用保存容器を教えてください。(お答えはいくつでも)」への回答を料理好意度別に表示

	全体 (人)	プラスチック製	ガラス製	ビニール製	珪藻 (ホーロー)製	ステンレス製	鉄製	木製	上記の保存容器 は使っていない	
全体	4000	77.9%	39.3%	33.9%	16.4%	13.7%	4.0%	3.8%	13.2%	
料理好意度	とても好き	369	83.2%	60.7%	48.8%	37.4%	32.5%	14.9%	12.2%	5.4%
	どちらかという好き	1017	83.0%	47.6%	39.3%	20.6%	17.9%	4.2%	4.8%	5.9%
	好きでも嫌いでもない	1303	77.4%	34.8%	31.1%	13.9%	10.8%	2.7%	2.5%	15.1%
	どちらかという嫌い	790	79.0%	35.7%	31.1%	10.3%	8.4%	2.0%	1.6%	13.3%
	とても嫌い	521	63.3%	24.4%	23.6%	8.6%	7.1%	1.9%	2.5%	28.2%

プラスチック製についてはあまり違いがないものの、ほかの種類では使用している人の割合に大きな違いがあります。「とても好き」の人に注目すると、ガラス製については、全体が39.3%に対して60.7%が使用、ホーロー製については、全体が16.4%に対して37.4%、ステンレス製については、全体では13.7%に対して32.5%と、20ポイント前後の差がある項目もあります。これは複数回答可の質問ですから、料理好きな人は、いろいろな種類の保存容器を使い分けしていると言えます。

また、保存容器を同じメーカーやブランドで揃えたいかどうかを聞くと(図表7)、「揃えたい」と回答したのは全体では29.9%ですが、「とても好き」の人は59.6%と半数を超えています。「どちらかという好き」の人でも38.5%ですから、大きな差があります。

図表7 「あなたは調理用保存容器について、同じメーカーやブランドで揃えたいと思いますか。(お答えはひとつ)」への回答を料理好意度別に表示

	全体 (人)	揃えたいと 思う	揃えたいと 思わない	
全体	3471	29.9%	70.1%	
料理好意度	とても好き	349	59.6%	40.4%
	どちらかという好き	957	38.5%	61.5%
	好きでも嫌いでもない	1106	23.4%	76.6%
	どちらかという嫌い	685	20.3%	79.7%
	とても嫌い	374	17.1%	82.9%

おにぎりを包むときに何を使うかという質問に対しては(図表8)、全体では「ラップ」と回答した人が68.2%とかなり高く、定番と言えます。料理が好きな人は、おにぎりを包むときにもいろいろなバリエーションを楽しんでいるようで、「おにぎり専用ケース」(全体:5.5%、「とても好き」:15.4%)や「竹の皮」(全体1.5%、「とても好き」:7.3%)で差がありました。

図表8 「あなたはおにぎりを包むときに何を使いますか。(お答えはいくつでも)」への回答を料理好意度別に表示

	全体 (人)	ラップ	アルミホイル	竹の皮	紙	プラスチック容器(使い捨て)	おにぎり専用ケース	その他	自分でおにぎりを作らない	おにぎりは作るが包むことはない	
全体	4000	68.2%	21.5%	1.5%	2.1%	4.3%	5.5%	0.2%	14.8%	7.1%	
料理好意度	とても好き	369	74.8%	33.6%	7.3%	7.6%	12.2%	15.4%	0.3%	5.1%	3.5%
	どちらかという好き	1017	77.5%	25.0%	1.9%	2.4%	6.1%	7.9%	0.1%	6.5%	4.8%
	好きでも嫌いでもない	1303	63.5%	21.2%	0.8%	1.3%	3.3%	3.6%	0.2%	17.8%	8.1%
	どちらかという嫌い	790	69.6%	17.1%	0.1%	0.8%	1.5%	3.0%	0.1%	16.3%	6.3%
	とても嫌い	521	54.5%	13.6%	0.2%	1.7%	1.5%	1.9%	0.0%	27.8%	12.5%

■ 頻繁に使うものだから気に入ったものを使いたい！

調理用保存容器の使い方や工夫していること、悩みなどを自由回答で聞きました。容器へのにおい移り・色移りは、ガラス容器に切り替えて「悩みから解放された」という人が複数いました。プラスチック製でも、「キムチやラッキョウなどの漬物はラップを敷いてから入れる」「カレーはちょっとだけ温めて皿に移すと、におい・色移りを軽減できるし、洗うのも楽」と工夫して乗り切っている人も。

また、「同じメーカーやブランドで揃えたい」と回答したのは3割程度(図表7)でしたが、「デザインのいいものが欲しい」というだけでなく、収納しやすさも気になるようです。同じようなサイズでも、揃っていないと整理しづらかったり、積み重ねられなくてかさばったり。頻繁に使う物だからこそ、ストレスなく使えるといいですね。

《お気に入りの保存容器や工夫していること、悩み》

【ガラス製容器、いいね！】

- においの付きにくいガラス製の保存容器や、丸や六角形、八角形の保存容器を買うようにしている。四角の保存容器より角のぬめりなどが洗いやすい。(女性・30代)
- 若いときは100円ショップで保存容器を購入していたが、プラスチック製品ばかりのため、においが付いたり、色が付いたりして長く使えないと感じた。デザインがシンプルで流行に左右されにくいガラス容器のほうが、長い目で見ればコスパがいいため、最近は100円ショップでの購入が減った。(女性・40代)
- 以前は耐熱ガラス保存容器を使用していたが高いし、重いし、落としたら床に傷がつくので、100均で買える安いものに変えた。ところが長持ちしないので、またガラス製に変えようかと思う。処分したのはかなりの失敗だった。(女性・50代)

【洗い物を減らす工夫】

- 陶器製の容器だと、電子レンジで温めたあと、ふたを取ればそのまま食器として使えるので洗い物も少なく済む。同じサイズで色柄違いの物を揃えておけば、割れたりふたが変形したりしても予備として役立つ。(女性・50代)
- 保存容器に入れて、電子レンジで料理をして、冷ましてから、そのまま冷蔵庫に入れて保管すると、洗い物を減らせる。でも、保存容器によって、ふたの形状がまちまちで、入る容量も違うのが不満。(女性・40代)
- 底にヒビが入ってしまったプラスチック製の保存容器でも、ラップを1枚敷けば、水分のある作り置きのおかずでもある程度は保存することができる。最後に少量残ったものは、ラップのままお弁当箱に入れれば、弁当箱も汚れない。(男性・60代)

【デザインがいいものが欲しい】

- 平日にも自炊しているが、作り置きできるものや冷凍ができるものは土日に作り置きする。同棲を始めた頃、とりあえず100均でいろいろと揃えたが、デザイン性に欠けていたり、耐久性が低かったり、すぐダメにしてしまった経験がある。(女性・20代)
- お弁当箱と保存容器のどちらにも使えるようなセンスの良いものがほしいと思いつつ、結局、100均などで買っている。統一感のないキッチンになるのが悩み。(女性・30代)

【容器にまつわる失敗や悩み事】

- パン作りにはまり、オーブンで使えるガラス製の容器を買ったのはいいが、自分のなかでブームが去り、出番がない。結構大きな容器なので、保存に場所を取る。また、真空になる容器を買ってみたが、通気孔が壊れたり、ふたの取っ手が取れてしまったり、結局使えなくなった。(女性・40代)
- 夫がふたと本体を一緒にしてしまってくれない。いざ使うときにふた探しから始まるのでイライラすることが多い。(女性・30代)
- 塩分や油の入った食品をレンジに掛けて溶かしたことも、紅生姜やたくあん、キムチを入れて色やにおいが付いて使えなくしてしまったこともある。また、使わないときに重ねて整理できると思ってサイズ違いを購入したが、実際にはできないものだったので、かさばって困っている。(女性・50代)

《 「調理用保存グッズ」に関する意識調査 質問一覧 》

- 【クロス集計用】あなたは自分で料理するのが好きですか。(お答えはひとつ)
- 【クロス集計用】あなたは自宅でどのくらいの頻度で料理しますか。最も近いものを教えてください。(お答えはひとつ)
- 【クロス集計用】あなたの家には、電子レンジはありますか。(お答えはひとつ)
- Q1.あなたが自宅で使っている調理用保存容器を教えてください。(お答えはいくつでも)
- Q2.あなたは調理用保存容器をどこで購入しますか。(お答えはいくつでも)
- Q3.あなたは調理用保存容器について、同じメーカーやブランドで揃えたいと思いますか。(お答えはひとつ)
- Q4.あなたが調理用保存容器を選ぶとき、重視する点を教えてください。(お答えはいくつでも)
- Q5.あなたは調理用保存容器をどのくらいの頻度で買い替えますか。最も近いものを教えてください。(お答えはひとつ)
- Q6.これまでにあなたが保存容器をダメにしてしまった状況を教えてください。(お答えはいくつでも)
- Q7.保存容器に入れたまま腐らせるなど、食品をダメにしてしまったことはありますか。(お答えはひとつ)
- Q8.あなたが自宅で料理の保存に使っているもの(保存容器を除く)を教えてください。(お答えはいくつでも)
- Q9.あなたはおにぎりを包むときに何を使いますか。(お答えはいくつでも)
- Q10.料理の保存について、工夫していることや失敗したことを教えてください。(お答えは具体的に)

調査機関：株式会社プラネットによる調査企画をもとに、株式会社ネオマーケティングにて「調理用保存グッズ」に関する意識調査を実施。

期間：2024年2月9日～15日、インターネットで4,000人から回答を得ています。

株式会社プラネットとは <https://www.planet-van.co.jp/>

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラ運営で支えている上場企業(証券コード2391)です。

From プラネットとは https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html (バックナンバーもご覧になれます)

株式会社プラネットが発信しているニュースレターです。消費財や暮らしに関する旬なトピックスなどをご紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

今リリースに掲載していない結果や属性データのご紹介や、当社担当者が解説を差し上げることもできます。

株式会社プラネット 広報部(河合)

E-mail : koho-pr@planet-van.co.jp